



ふるさと樹海に学び

世界に目を向け行動する人

学校経営の基本方針

- (1)北海道や富良野市の教育方針を踏まえた教育活動を行うとともに施設一体型の義務教育学校として9年間の成長を見出した特色ある教育課程を編成・実施する。
- (2)児童生徒の実態と地域の特色を生かし、義務教育学校としての特色のある教育活動を推進することを通して、基礎学力の定着を目指し主体的対話的な授業の構築を図るとともに、豊かな心の育成と体力の向上に努める。
- (3)全職員が従来の小学校、中学校という意識にとらわれず、「チーム樹海」として組織的、協働的に取り組む。
- (4)CS及びPTAとの連携を密にし、保護者・地域の期待に応える学校づくりを推進する。
- (5)ブロック制を生かした教育活動を推進するとともに、各段階のギャップに配慮しつつ、児童生徒の持つ可能性を最大限に引き出す指導に努める。

開校3年目のミッション

- 自ら学ぶ子どもの育成を目指した、子ども主体の授業構築
- ブロック制の充実と、9年間をつなぐ運営組織による対応の推進
- 元気な挨拶が響く学校の創造

[学校経営の重点(家庭・地域と学校との約束 ~子どもの成長をみんなで支えるために~) / 数値目標: 学校評価10項目全てで、達成率90%以上を目指す]

目標	[知育] 自己を肯定的に受け止め、夢や希望を実現する方法を見いだす児童生徒	[徳育] 相手の気持ちや立場を考え、他者を思いやる心をもつ児童生徒	[体育] 運動を通して体力をつけ、心身の健康管理ができる児童生徒
学校	<p>《 一人一人に合った学習 》</p> <p>① 「学習し続ける人」 確かな学力を身に付け、思いや考えを表現できる子どもを、学習習慣を形成し、授業改善を進めることを通して育みます。 ◇思考力・判断力・表現力</p> <p>② 「心を開く人」 多様性を受け入れ積極的に学び合える子どもを、他学年・他校種・他地域・他国との交流を通して育みます。 ◇学びに向かう力</p> <p>③ 「知識・情報を使える人」 目的に応じた情報を適切に活用できる子どもを、ICTや学校図書を用いた学習を通して育みます。 ◇情報活用能力</p>	<p>《 高め合い、支え合う仲間 》</p> <p>④ 「思いやりのある人」 相手意識や思いやりある行動ができる子どもを、元気のよい挨拶の励行や深い児童生徒理解に基づく学級経営を通して育みます。◇共感力</p> <p>⑤ 「見通しをもてる人」 各活動の目標や将来を見通して前向きに取り組める子どもを、学年段階に応じたキャリア教育や社会・地域との関わりを通して育みます。 ◇自己実現力</p> <p>⑥ 「計画し、実行する人」 目標の達成に向けて自分たちで取り組める子どもを、学年段階に応じた取組や組織の一員としての役割を意識した活動を通して育みます。 ◇計画力・実行力</p> <p>⑦ 「自分と大切な人の命を守る人」 自他の生命を大切に、防災・防犯・ネット犯罪等の知識をもとに適切に対応できる子どもを、状況を想定した話し合い活動や実践訓練を通して育みます。 ◇危機回避能力</p>	<p>《 自分の目標・目的を達成する活動 》</p> <p>⑧ 「改善する人」 自らの健康や生活をコントロール・改善できる子どもを家庭と連携した生活習慣の改善の取組を通して育みます。 ◇自己調整力</p> <p>⑨ 「運動し続ける人」 体力増進の必要性を理解し、目標に向かって意欲をもって運動に取り組める子どもを、体力づくりを通して育みます。 ◇行動力</p> <p>⑩ 「挑戦する人」 自信をもって活動できる子どもを、体育的行事において、運動に取り組む楽しさや達成感を味わわせることを通して育みます。 ◇自己有用感・向上心</p>
家庭	◎学習習慣確立、環境整備、家読書、自主学習コンテンツ提供と周知	◎学校生活の出来事を一日一回は家庭で話し合う時間を持つ(家庭におけるコミュニケーション)	◎基本的生活習慣の定着 ◎家庭のルールづくりの推奨 ◎地域行事への参加励行、生涯スポーツの推進
地域	◎地域人材・素材の提供 ・放課後学習サポート、放課後子ども教室等の教育支援	◎地域人材・素材の提供 ・通学路の安全・安心に関わる見守り・防災教育の共同企画、運営	◎地域人材・素材の提供 ・部活動サポーター(部活動支援員・外部指導者)

目標達成に向けた具体的な取組	<p>① 「確かな学力」の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが主体となって進める授業の推進 ・自分たちで学べる子どもたちの育成 ・教科学年横断的な授業展開の徹底 ・9年間をつなぐ問題解決型の教育課程編成・改善、教科担任制推進 ・授業力向上推進委員・富良野市ICT支援員との連携 <p>② 「豊かな学び」の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの視野を広げる遠隔交流学習の実施 ・合同修学旅行、合同学習、集合学習、国内外との交流学习の推進 ・1、2年生からの外国語活動(外国語に慣れ親しむ系統的な指導) ・体験活動の充実や主体的に検定に挑戦する意識の醸成 <p>③ 「個別最適な学び」の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種検査の分析に基づく児童生徒へのフィードバック ・家庭学習、放課後学習、長期休業中学習への少人数を生かした個別支援: 学習習慣の育成・TTの推進と効果的な活用 ・ICT機器の積極的、効果的な活用 ・授業での活用推進(市授業力向上推進委員・市ICT支援員との連携) ・家庭学習での有効活用、学びポケット・HP学習サイトの周知 ・発達段階に応じた様々な本との出会いの機会の提供 	<p>④ 「豊かな心を育む体験活動」と道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携、人との関わりを重視した体験活動、国内外交流活動 ・コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を育む言語活動 ・道徳教育推進教師、担任等による道徳の授業交流 ・言語環境の整備、挨拶運動・朝の挨拶励行 <p>⑤ 「キャリア教育・SDGs・ESD・ふるさと教育」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねらいと汎用的能力を意識した生活科、総合的な学習 ・体験的キャリア教育の実施(職業体験活動等) ・9年間を見通した「キャリアノート」の運用 ・SDGs・ESDとしての教育活動(学校農園活動、森林学習等) ・専門機関や研究者との連携、旅行的行事運用によるふるさと教育 <p>⑥ 「自主的・実践的な態度」を育む特別活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治的能力を育む樹会活動の充実(いじめ撲滅集会、全校集会等) ・個性やリーダー性を伸ばす段差を意図したブロック活動の推進 ・外部人材の積極的な活用による多様な教育活動の展開 <p>⑦ 「プロセスを大切に生徒指導」の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・系統的な避難訓練、交通安全教室、防災学校、バス指導、情報モラル教室等の実施 ・教育相談の充実(児童生徒、保護者) ・市教委、児童民生委員、SC、関係機関との連携 	<p>⑧ 基本的生活習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早寝、早起き、朝ごはん、みんなそろって晩ごはんの推進 ・情報端末使用ルールとアウトメディアの啓発~自己管理力の伸長 ・生活習慣チェックシートの活用と保健指導の充実 ・望ましい食習慣の定着を図る食育の充実 ・健康保持増進のための、情報発信・啓発活動 <p>⑨ 「体力向上」に向けた取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上推進プランの改善・充実 ・体育の授業での補強運動の充実 ・朝運動の充実~工夫ある取組の継続 ・昼休みの全校レクリエーション(楽しみながらの体力向上) ・トリムの広場を活用した体力づくり ・冬ならではの屋外運動、スキー学習 <p>⑩ 「社会に貢献できる健康・安全教育」の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が自己有用感をもって臨める体育的行事の充実 ・スポーツに親しみ、向上心・運動習慣を涵養する部活動の充実 ・5年生からの部活動体験実施(希望制 前・後期ごと種目変更可) ・ふるさとへの愛着を育む活動や各種事業への積極的な参加の促進
----------------	--	--	---